

シェッド、大型カルバート  
個別施設計画  
2022年度版

中国地方整備局 道路保全企画G

# 目 次

1. シェッド、大型カルバートの現状と課題	1
1) シェッド・大型カルバートの位置	1
2) シェッド、大型カルバートの施設数	2
3) 建設年次毎のシェッド、大型カルバートの施設数	2
2. メンテナンスサイクルの基本的考え方	3
1) 基本方針	3
2) 定期点検	4
3) 診断	5
4) 措置	5
5) 記録	5
6) 個別施設計画	5
3. 対策の基本方針	6
4. シェッド、大型カルバートの状態	6
1) 令和3年度(2021)点検結果	6
2) 2021年度末現在点検結果	9
3) 変状の事例	11
4) 修繕の実施	11
5. 個別施設計画(2022版)の概要	12

別添①：中国地方整備局シェッド点検計画・修繕計画(令和4年度)

別添②：中国地方整備局大型カルバート等点検計画・修繕計画(令和4年度)

## 1. シェッド、大型カルバートの現状と課題

中国地方整備局が管理するシェッド、大型カルバートの数は、令和4年3月31日現在 296 施設あります。建設後の平均経過年数は、シェッドで約 32 年、大型カルバートで約 23 年となり、大型カルバートは比較的新しい施設が多い。

また、建設後 50 年を超えるものの割合は、現在、約 6%であるが、10 年後には約 18%、20 年後には約 33%となり、高齢化が進んでいく状況となっています。

地整管内のシェッド、大型カルバートにおいても、コンクリートの「うき」や「はく離」等の変状が確認され、定期点検による確実な状況把握(早期発見)、点検結果に基づく確実な対策(早期補修)が必要となっています。

### 施設事例写真



シェッド

屋根・柱部材で道路を覆い、落石等から道路利用者を防護する施設であり洞門工とも呼ばれる。



大型カルバート

道路の下を横断する道路等の空間を確保するための施設で、内空2車線以上の道路を有する程度の規模をいう。

### 1) シェッド・大型カルバート施設の位置

中国地方整備局が管理している施設をシェッドは青丸、大型カルバートは赤丸で表示しています。



## 2) シェッド、大型カルバートの施設数

中国地方整備局では、令和4年3月31日現在で30施設のシェッド、266施設の大型カルバートを管理しています。

### 県・政令市別シェッド施設数

県(政令市)名	箇所数
兵庫県	0
鳥取県	6
島根県	6
岡山県	5
広島県	8
山口県	2
岡山市	3
広島市	0
計	30

### 路線別シェッド施設数

路線名	箇所数	路線名	箇所数
国道2号	0	国道188号	0
国道9号	7	国道190号	0
国道29号	2	国道191号	2
国道30号	0	国道317号	0
国道31号	0	国道373号	1
国道53号	5	国道375号	0
国道54号	5	姫路鳥取線	0
国道180号	5	尾道松江線	0
国道185号	3	合計	30

### 県・政令市別大型カルバート施設数

県(政令市)名	箇所数
兵庫県	0
鳥取県	34
島根県	40
岡山県	14
広島県	68
山口県	70
岡山市	13
広島市	27
計	266

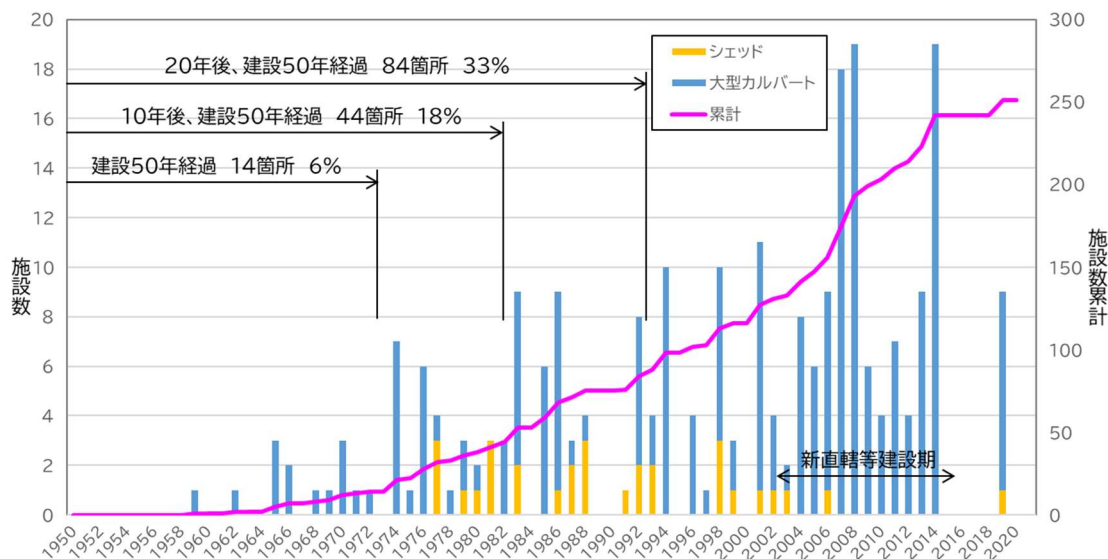
### 路線別大型カルバート施設数

路線名	箇所数	路線名	箇所数
国道2号	96	国道188号	7
国道9号	57	国道190号	1
国道29号	2	国道191号	16
国道30号	0	国道317号	2
国道31号	0	国道373号	2
国道53号	1	国道375号	13
国道54号	21	姫路鳥取線	4
国道180号	3	尾道松江線	39
国道185号	2	合計	266

## 3) 建設年次毎のシェッド、大型カルバートの施設数

中国地方整備局が管理するシェッド、大型カルバートを建設年次で見ると、大型カルバートは新直轄等の建設期に建設のピークがあり、全体の約4割にあたる115施設が建設されています。

## 建設年次毎の施設数の推移



本グラフには、建設年次が不明な大型カルバート45施設は含まれていない

## 2. メンテナンスサイクルの基本的な考え方

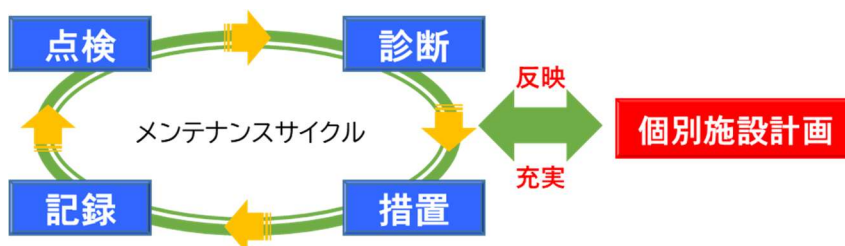
### 1) 基本方針

シエッド・大型カルバートの老朽化対策を確実に進めるため、点検→診断→措置→記録→（次の点検）のメンテナンスサイクルを構築します。

点検・診断の結果に基づく「個別施設計画」を策定し、修繕を計画的に実施し、シエッド・大型カルバートの健全性の確保を進めていきます。

また、ライフサイクルコスト低減を図るため、予防保全によるメンテナンスへ早期に移行するため、定期点検等により措置が必要となった施設については、早期に措置を実施します。

注) ライフサイクルコスト (LCC) : トンネルの計画、設計、維持管理、新設までの一生の期間にかかる費用の総価



## 2) 定期点検

- (1) 定期点検は、「シェッド、大型カルバート等定期点検要領(国土交通省 道路局 国道・防災課 H31.2)」に基づき、5年に1回の頻度で、近接目視等により実施することを基本とします。
- (2) 初回点検は、原則、施設の供用開始後1年から2年の間に実施します。
- (3) 令和元年度からの2巡目点検にあたり、点検支援技術を積極的に活用することで点検の効率化を図ります。

### シェッド、大型カルバート点検状況



点検は、近接目視に加え必要に応じて触診や打音等の非破壊検査を実施します。  
また、施設内の照明等附属物本体や取付金具類の点検も実施します。

## 3) 診断

定期点検では、シェッド、大型カルバートの部材及び施設毎に、4段階の区分で健全性の診断を行います。

### 健全性の診断

診断区分	状態
I：健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II：予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III：早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV：緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

また、施設の変状毎に下表の対策区分の判定を行います。

### 対策区分の判定

対策区分	定義	診断区分
A	変状が認められないか、変状が軽微で補修を行う必要がない	I
B	状況に応じて補修を行う必要がある	
C 1	予防保全の観点から、速やかに補修等を行う必要がある	II
C 2	安全性の観点から、速やかに補修等を行う必要がある	III
E 1	安全性の観点から、緊急対応の必要がある	IV
E 2	その他、緊急対応の必要がある	
M	維持工事で対応する必要がある	II
S 1	詳細調査の必要がある	-
S 2	追跡調査の必要がある	-

#### 4) 措置

診断結果に基づき、道路の効率的な維持及び修繕が行えるよう措置を講じます。

#### 5) 記録

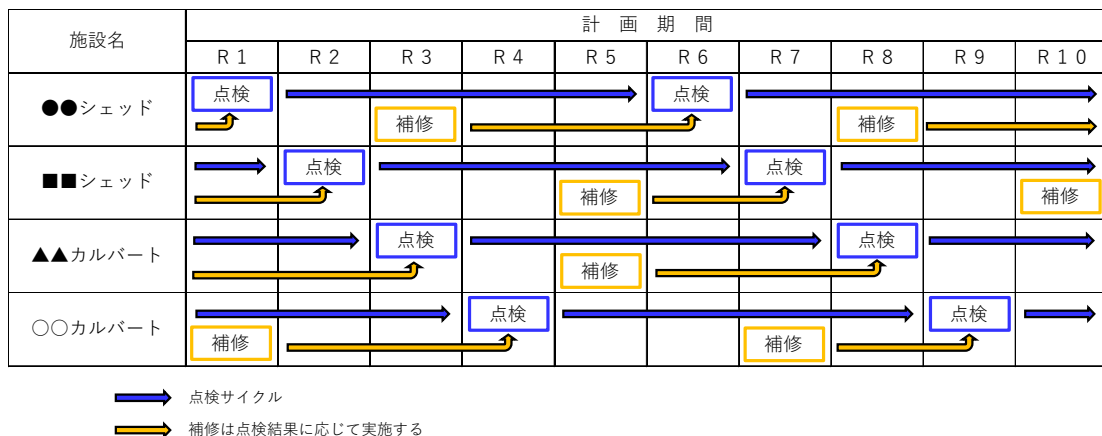
メンテナンスサイクルを確実に実施するために、定期点検及び診断結果、並びに措置内容等を記録し蓄積していきます。

#### 6) 個別施設計画

「シェッド、大型カルバート個別施設計画」は、供用中の施設を対象とし、計画期間は5年に1回の定期点検サイクルを踏まえ、点検間隔が明らかになるように10年間としています。

なお、定期点検により毎年新たに発見される変状に対しては、毎年見直し（フォローアップ）を実施します。

### 点検計画のイメージ



### 3. 対策の基本方針

対策区分に基づき、道路の効率的な維持及び修繕が行えるよう、下表の措置を講じることが基本とします。また、対策の優先順位は損傷度や路線の重要度などを総合的に判断します。

対策区分	措 置
B	状況に応じて補修
C 1	損傷発見後、4年以内(次回定期点検まで)に本対策を実施
C 2	
E 1	応急対策を行った上で、損傷発見後、1～2年以内に本対策を実施
E 2	
M	遅くとも次年度までに措置
S 1	必要となる詳細調査を次年度までに実施し、対策区分の再判定を行ったうえで、その判定区分に応じた措置を講じる
S 2	計画的に追跡調査を実施し、対策区分の再判定が可能と判断された段階で再判定を行ったうえで、その判定区分に応じた措置を講じる

### 4. シェッド、大型カルバートの状態

#### 1) 令和3年度点検結果

##### 【シェッド】

令和3年度は6施設について定期点検を実施し、結果は以下のとおりです。

- ・判定区分Ⅳ（緊急に対策が必要） 該当なし
- ・判定区分Ⅲ（早期に対策が必要） 該当なし
- ・判定区分Ⅱ（計画的対策が必要） 3施設（50%）
- ・判定区分Ⅰ（健全） 3施設（50%）

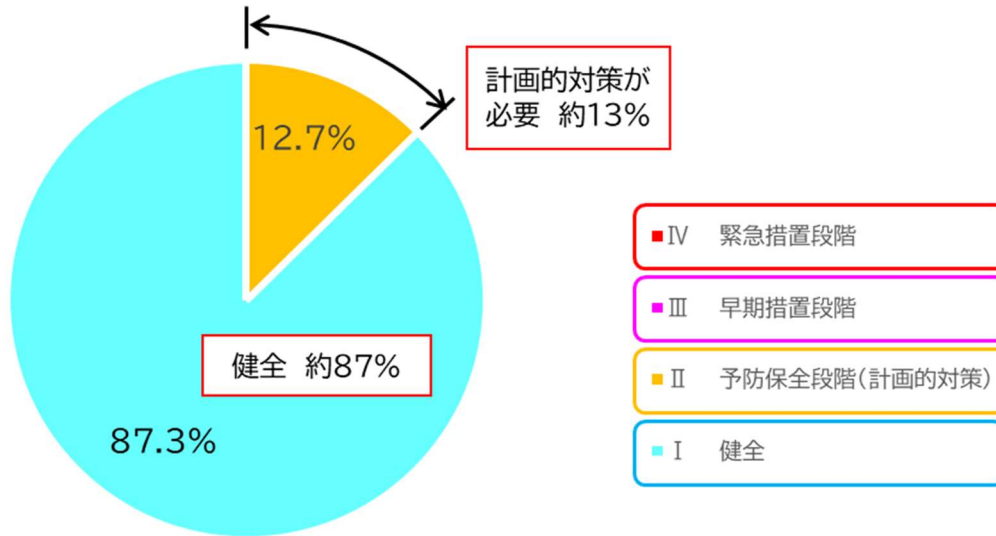
##### 【大型カルバート】

令和3年度は57施設について定期点検を実施し、結果は以下のとおりです。

- ・判定区分Ⅳ（緊急に対策が必要） 該当なし
- ・判定区分Ⅲ（早期に対策が必要） 該当なし
- ・判定区分Ⅱ（計画的対策が必要） 5施設（約9%）
- ・判定区分Ⅰ（健全） 52施設（約91%）



### 令和3年度点検における判定区分



診断区分	
I	健全
II	予防保全段階：監視を必要とする状態
III	早期措置段階
IV	緊急措置段階

### 令和3年度 シェッド点検結果

No	施設名(フリガナ)		路線名	完成年次 (西暦)	延長 (m)	管理事務所名	行政区域		判定
	サイト	オブジェクト					都道府県	市町村名	
1	山陰道本線	ロックシェッド	国道9号(名和淀江道路)	2006	12.6	倉吉河川国道事務所	鳥取県	大山町	I
2	池村第1	洞門	国道9号	1998	170.0	浜田河川国道事務所	島根県	津和野町	I
3	池村第2	洞門	国道9号	2001	164.0	浜田河川国道事務所	島根県	津和野町	I
4	日原	洞門	国道9号	1991	144.0	浜田河川国道事務所	島根県	津和野町	II
5	甲立	洞門	国道54号	1993	267.0	三次河川国道事務所	広島県	安芸高田市	II
6	青河	洞門	国道54号	1986	160.0	三次河川国道事務所	広島県	三次市	II

## 令和3年度 大型カルバート点検結果

No	施設名(フリガナ)	路線名	完成年次 (西暦)	延長 (m)	管理事務所名	行政区域		判定
						都道府県	市町村名	
1	1号函渠	1号 函渠	2006	22.0	倉吉河川国道事務所	鳥取県	琴浦町	I
2	槻下	槻下	2004	20.5	倉吉河川国道事務所	鳥取県	琴浦町	I
3	2号函渠工	2号 函渠工	2004	23.2	倉吉河川国道事務所	鳥取県	琴浦町	I
4	所子カルバート	所子カルバート	2004	43.3	倉吉河川国道事務所	鳥取県	大山町	I
5	宇野函渠002	宇野函渠002	1997	63.9	倉吉河川国道事務所	鳥取県	湯梨浜町	I
6	浜田市野原町地先	浜田市野原町地先	1992	27.3	浜田河川国道事務所	島根県	浜田市	I
7	浜田市原井町地先	浜田市原井町地先	1992	31.6	浜田河川国道事務所	島根県	浜田市	I
8	浜田市原井町地先	浜田市原井町地先	1992	33.2	浜田河川国道事務所	島根県	浜田市	I
9	浜田市原井町地先	浜田市原井町地先	1992	32.0	浜田河川国道事務所	島根県	浜田市	I
10	玉島14号	玉島14号	不明	15.4	岡山国道事務所	岡山県	倉敷市	I
11	倉敷市船穂町1号	倉敷市船穂町1号	不明	15.0	岡山国道事務所	岡山県	倉敷市	I
12	倉敷市船穂町2号	倉敷市船穂町2号	不明	18.0	岡山国道事務所	岡山県	倉敷市	I
13	倉敷市船穂町3号	倉敷市船穂町3号	不明	15.0	岡山国道事務所	岡山県	倉敷市	I
14	倉敷市玉島阿賀崎1号	倉敷市玉島阿賀崎1号	不明	54.0	岡山国道事務所	岡山県	倉敷市	I
15	倉敷市玉島阿賀崎2号	倉敷市玉島阿賀崎2号	不明	74.0	岡山国道事務所	岡山県	倉敷市	I
16	倉敷市玉島道越1号	倉敷市玉島道越1号	不明	33.0	岡山国道事務所	岡山県	倉敷市	I
17	倉敷市玉島道越2号	倉敷市玉島道越2号	不明	35.0	岡山国道事務所	岡山県	倉敷市	I
18	持江トンネル	持江トンネル	1986	85.3	福山河川国道事務所	広島県	尾道市	I
19	高須第一トンネル	高須第一トンネル	1986	62.0	福山河川国道事務所	広島県	尾道市	II
20	糸崎横断ボックス	糸崎横断ボックス	2008	54.4	福山河川国道事務所	広島県	三原市	I
21	吉舎-11	吉舎-11	2014	50.0	三次河川国道事務所	広島県	三次市	II
22	三次東-1	三次東-1	2014	65.0	三次河川国道事務所	広島県	三次市	I
23	三次東-2	三次東-2	2014	60.0	三次河川国道事務所	広島県	三次市	I
24	三次東-5	三次東-5	2014	60.0	三次河川国道事務所	広島県	三次市	I
25	三次東-12	三次東-12	2014	22.0	三次河川国道事務所	広島県	三次市	II
26	三次東-14	三次東-14	2014	40.0	三次河川国道事務所	広島県	三次市	I
27	海田地下道	海田地下道	1999	49.2	広島国道事務所	広島県	海田町	I
28	高須2号トンネル	高須2号トンネル	不明	51.0	広島国道事務所	広島県	広島市西区	I
29	西区高須三丁目	西区高須三丁目	不明	28.0	広島国道事務所	広島県	広島市西区	II
30	地御前第3トンネル	地御前第3トンネル	不明	45.7	広島国道事務所	広島県	廿日市市	I
31	東広島市西条町カ上三永1	東広島市西条町カ上三永1	2007	38.3	広島国道事務所	広島県	東広島市	I
32	東広島市西条町カ上三永3-1	東広島市西条町カ上三永3-1	2007	28.0	広島国道事務所	広島県	東広島市	I
33	東広島市西条町カ上三永3-2	東広島市西条町カ上三永3-2	2009	29.4	広島国道事務所	広島県	東広島市	I
34	紙屋町地下街南通路	紙屋町地下街南通路	2001	106.0	広島国道事務所	広島県	広島市	I
35	紙屋町地下街北通路	紙屋町地下街北通路	2001	71.0	広島国道事務所	広島県	広島市	I
36	紙屋町地下街中央通路	紙屋町地下街中央通路	2001	48.0	広島国道事務所	広島県	広島市	I
37	紙屋町地下街西通路	紙屋町地下街西通路	2001	136.8	広島国道事務所	広島県	広島市	I
38	紙屋町地下駐車場	紙屋町地下駐車場	2001	179.0	広島国道事務所	広島県	広島市	II
39	南方第1橋	南方第1橋	2014	21.4	広島国道事務所	広島県	東広島市	I
40	上河原橋	上河原橋	1976	11.8	山口河川国道事務所	山口県	防府市	I
41	清水川管理1号函渠(上り)	清水川管理1号函渠(上り)	1976	14.5	山口河川国道事務所	山口県	防府市	I
42	清水川管理1号函渠(下り)	清水川管理1号函渠(下り)	1976	15.0	山口河川国道事務所	山口県	防府市	I
43	清水川管理2号函渠(上り)	清水川管理2号函渠(上り)	1976	15.0	山口河川国道事務所	山口県	防府市	I
44	清水川管理2号函渠(下り)	清水川管理2号函渠(下り)	1976	15.4	山口河川国道事務所	山口県	防府市	I
45	右田函渠	右田函渠	1985	13.3	山口河川国道事務所	山口県	防府市	I
46	剣川管理道函渠(下り)	剣川管理道函渠(下り)	1983	25.0	山口河川国道事務所	山口県	防府市	I
47	姫山函渠(下り)	姫山函渠(下り)	1983	12.0	山口河川国道事務所	山口県	防府市	I
48	姫山函渠(上り)	姫山函渠(上り)	1983	18.0	山口河川国道事務所	山口県	防府市	I
49	須川管理函渠(下り)	須川管理函渠(下り)	1983	50.0	山口河川国道事務所	山口県	防府市	I
50	須川管理函渠(上り)	須川管理函渠(上り)	1983	18.0	山口河川国道事務所	山口県	防府市	I
51	大崎函渠	大崎函渠	1986	13.0	山口河川国道事務所	山口県	防府市	I
52	防府市大字台道	防府市大字台道	不明	29.8	山口河川国道事務所	山口県	防府市	I
53	厚狭BP山陽小野田市	厚狭BP山陽小野田市	1998	29.6	山口河川国道事務所	山口県	山陽小野田市	I
54	厚狭BP山陽小野田市	厚狭BP山陽小野田市	1999	28.3	山口河川国道事務所	山口県	山陽小野田市	I
55	R2函渠501K032	R2函渠501K032	不明	60.0	山口河川国道事務所	山口県	山陽小野田市	I
56	R2函渠505k201	R2函渠505k201	不明	26.0	山口河川国道事務所	山口県	山陽小野田市	I
57	R2函渠512k357	R2函渠512k357	不明	50.0	山口河川国道事務所	山口県	山陽小野田市	I

## 2) 2021年度末時点点検結果

### 【シェッド】

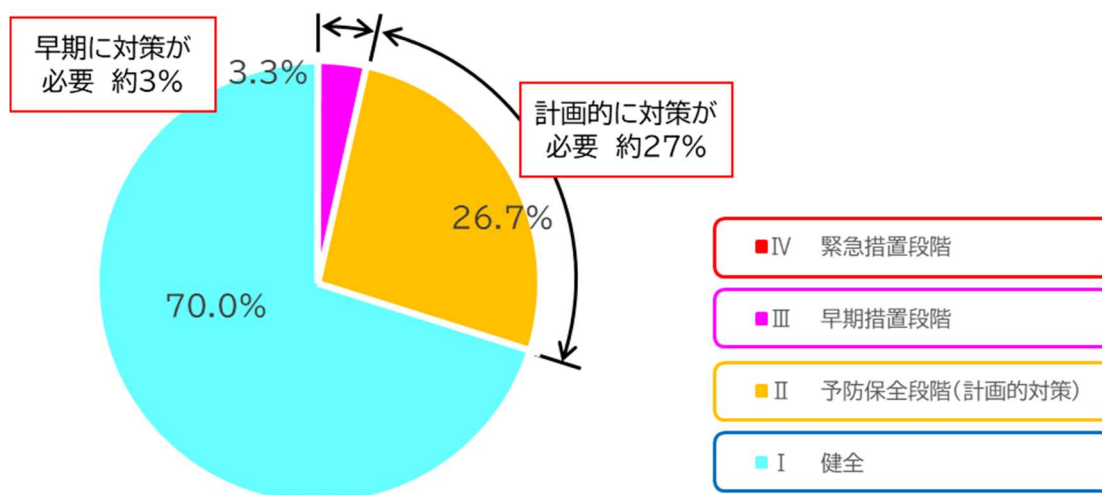
2021年度末時点で実施した30施設の点検結果は以下のとおりです。

- ・判定区分Ⅳ（緊急に対策が必要） 該当なし
- ・判定区分Ⅲ（早期に対策が必要） 1施設（約 3%）
- ・判定区分Ⅱ（計画的対策が必要） 8施設（約27%）
- ・判定区分Ⅰ（健全） 21施設（約70%）

※各施設の直近の点検結果を集計

四捨五入により合計が100%にならない場合があります。

### 2021年度末時点点検における判定区分



診断区分	
Ⅰ	健全
Ⅱ	予防保全段階：監視を必要とする状態
Ⅲ	早期措置段階
Ⅳ	緊急措置段階

【大型カルバート】

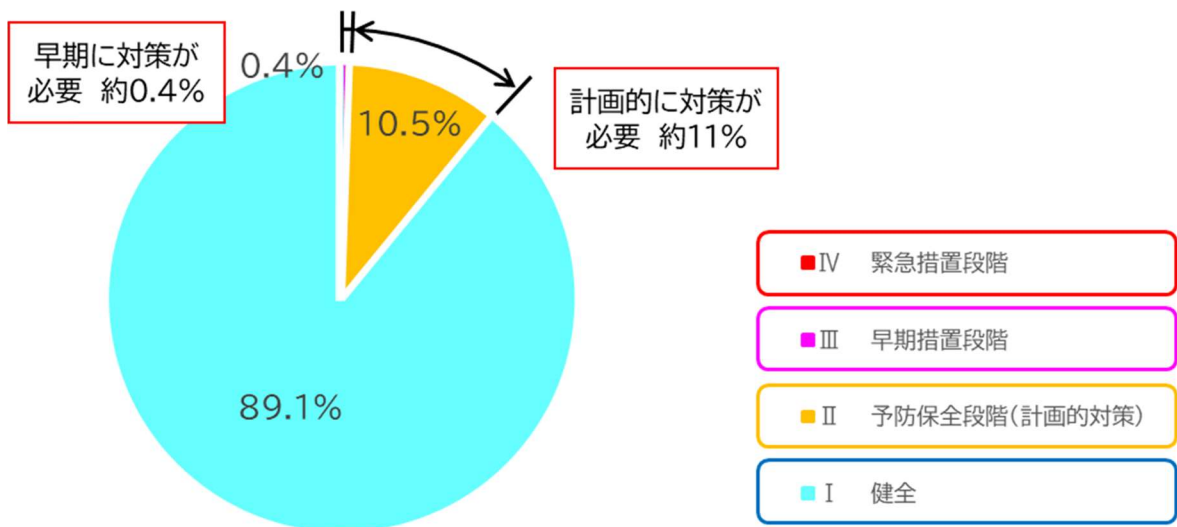
2021年度末時点で実施した267施設の点検結果は以下のとおりです。

- ・判定区分Ⅳ（緊急に対策が必要） 該当なし
- ・判定区分Ⅲ（早期に対策が必要） 1施設（約0.4%）
- ・判定区分Ⅱ（計画的対策が必要） 28施設（約11%）
- ・判定区分Ⅰ（健全） 237施設（約89%）

※各施設の直近の点検結果を集計

四捨五入により合計が100%にならない場合があります。

2021年度末時点点検における判定区分



診断区分	
Ⅰ	健全
Ⅱ	予防保全段階：監視を必要とする状態
Ⅲ	早期措置段階
Ⅳ	緊急措置段階

### 3) 変状の事例

令和2年度までの点検で、以下に示すような変状が確認されています。

#### 【シェッド】

①主梁部のうき、はく離(鉄筋露出)



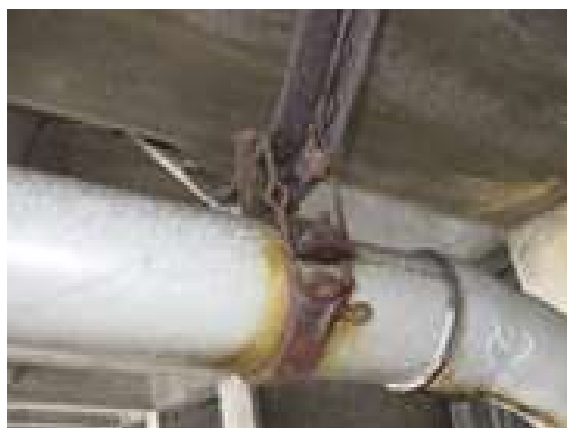
②柱部のうき、はく離(鉄筋露出)



③横梁部のうき、はく離(鉄筋露出)



④排水管取付金具の腐食



#### 【大型カルバート】

①側壁部のうき、はく離(鉄筋露出)



②頂版部のひび割れと漏水



### 4) 修繕の実施

対策の優先順位は点検結果に基づく損傷度や路線の重要度などを総合的に判断し、補修・補強に取り組んでいます。

なお、対策方法は、変状の状況を十分に把握し選定するとともに、その範囲・規模については、対策を満足する範囲で経済性を考慮し決定します。

## 5. 個別施設計画（2022 版）の概要

個別施設の、定期点検と修繕の実施計画は以下のとおりです。

なお、本計画は、今後実施する定期点検結果に基づき毎年度見直しを行います。

### 1) 定期点検計画

定期点検は、5年に1回の頻度で実施する予定です。

	定期点検(シェッド数)									
	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
点検計画	3	17	6	5		3	16	6	5	

	定期点検(大型カルバート数)									
	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
点検計画	29	63	58	93	35	42	54	54	81	34

### 2) 修繕計画

修繕計画は、次表のとおりです。

定期点検で診断区分「Ⅲ」以上と判定された施設は次回点検までに修繕を行う予定です。

	修繕計画(シェッド数)									
	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
修繕計画	7	2				5				

	修繕計画(大型カルバート数)									
	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
修繕計画	5	1	1	1	9	3	1			

※修繕計画は予算措置状況等に応じて見直すことがあります。

### 中国地方整備局 シェッド点検計画・修繕計画(令和4年度)

※1 判定区分 I：健全、II：予防保全段階、III：早期措置段階、IV：緊急措置段階

※2 講ずる措置の内容は、主な工種を記載している。また、設計中の施設も含まれることから変更となることがあります。

No	施設名		路線名	完成年次 (西暦)	延長(m)	幅員 (m)	管理事務所名	都道府県名	市区町村名	最新の点検結果		R3年度までの実績	点検計画【○】・修繕計画【●】										R4年度以降の予定	1巡目点検						
	シェッド名称	フリガナ								点検年度	※1 シェッド毎 の判定区分		主な措置内容	R1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027		R10 2028	※2 講ずる 措置の内容	点検年度	※1シェッド毎 の判定区分			
1	落折第一洞門	オチオリダイチトウモン	国道29号	1988	236.0	10.0	鳥取河川国道事務所	鳥取県	若桜町	平成29年度	III	断面修復工	●			○								○			措置済	平成29年度	III	
2	落折第二洞門	オチオリダイニトウモン	国道29号	1987	70.0	10.0	鳥取河川国道事務所	鳥取県	若桜町	平成29年度	II	断面修復工	●			○									○			措置済	平成29年度	II
3	智頭洞門	チストウモン	国道53号	1992	100.0	11.0	鳥取河川国道事務所	鳥取県	智頭町	平成29年度	I					○										○		-	平成29年度	I
4	智頭37300	チス37300	国道373号 (志戸坂峠道路)	2002	20.0	11.4	鳥取河川国道事務所	鳥取県	智頭町	平成29年度	I					○										○		-	平成29年度	I
5	智頭洞門(106k714)	チストウモン(106k714)	国道53号	2019	12.0	10.0	鳥取河川国道事務所	鳥取県	智頭町	令和2年度	I				○		○									○		-	令和2年度	I
6	山陰道本線 ロックンセット	サンイントウホンセンロックンセット	国道9号 (名和淀江道路)	2006	12.6	11.8	倉吉河川国道事務所	鳥取県	大山町	令和3年度	I					○										○		-	平成28年度	I
7	木原洞門	キハラトウモン	国道9号	1981	130.0	10.0	浜田河川国道事務所	島根県	益田市	令和2年度	I					○										○		-	平成28年度	I
8	小瀬洞門	コセトウモン	国道9号	1988	178.3	8.5	浜田河川国道事務所	島根県	津和野町	令和2年度	II					○										○		-	平成28年度	I
9	富田洞門	トミタウモン	国道9号	1998	272.0	12.0	浜田河川国道事務所	島根県	津和野町	令和2年度	I					○										○		-	平成28年度	I
10	池村第1洞門	イケムラダイチトウモン	国道9号	1998	170.0	10.6	浜田河川国道事務所	島根県	津和野町	令和3年度	I					○										○		-	平成28年度	I
11	池村第2洞門	イケムラダイニトウモン	国道9号	2001	164.0	9.0	浜田河川国道事務所	島根県	津和野町	令和3年度	I					○										○		-	平成28年度	I
12	日原洞門	ニチハラトウモン	国道9号	1991	144.0	8.5	浜田河川国道事務所	島根県	津和野町	令和3年度	II					○										○		-	平成28年度	II
13	御津第一洞門	ミツダイチトウモン	国道53号	1988	130	10.9	岡山国道事務所	岡山県	岡山市北区	令和1年度	I	断面修復工	●○													○		-	平成27年度	II
14	御津第二洞門	ミツダイニトウモン	国道53号	1983	50	10.9	岡山国道事務所	岡山県	岡山市北区	令和1年度	I	断面修復工	●○													○		-	平成27年度	III
15	御津第三洞門	ミツダイサントウモン	国道53号	1992	63	11.4	岡山国道事務所	岡山県	岡山市北区	令和1年度	I	防護柵補修	○													○		-	平成27年度	II
16	瀬井第1号洞門	セツイダイイチコウトウモン	国道180号	1983	36	10.5	岡山国道事務所	岡山県	総社市	令和2年度	I					○										○		-	平成28年度	I
17	瀬井第2号洞門	セツイダイニコウトウモン	国道180号	1981	60	10.5	岡山国道事務所	岡山県	総社市	令和2年度	I					○										○		-	平成28年度	I
18	瀬井第3号洞門	セツイダイサンコウトウモン	国道180号	1980	45	10.5	岡山国道事務所	岡山県	総社市	令和2年度	I					○										○		-	平成28年度	I
19	瀬井第4号洞門	セツイダイヨウコウトウモン	国道180号	1979	60	10.5	岡山国道事務所	岡山県	総社市	令和2年度	II					○										●	○	断面修復工 剥落対策工	平成28年度	I
20	美袋洞門	ミタクトウモン	国道180号	1998	140	10.5	岡山国道事務所	岡山県	総社市	令和2年度	I					○										○		-	平成28年度	I
21	甲立洞門	コウタチトウモン	国道54号	1993	267	10.5	三次河川国道事務所	広島県	安芸高田市	令和3年度	II						○									●	○	断面修復工 剥落防止工	平成28年度	II
22	青河洞門	アヲカトウモン	国道54号	1986	160	8.5	三次河川国道事務所	広島県	三次市	令和3年度	II						○									●	○	断面修復工	平成28年度	II
23	みはら洞門	ミハラトウモン	国道54号	1993	150	9.0	三次河川国道事務所	広島県	三次市	令和2年度	I	照明管路取替			○											○		-	平成27年度	II
24	三原第二洞門	ミハラダイニトウモン	国道54号	2003	100	8.0	三次河川国道事務所	広島県	三次市	令和2年度	I					○										○		-	平成27年度	I
25	布野洞門	フノトウモン	国道54号	1977	94.5	11.0	三次河川国道事務所	広島県	三次市	令和2年度	I					○										○		-	平成27年度	I
26	高崎洞門(第1洞門)	カサキトウモン (ダイチトウモン)	国道185号	1987	256	8.1	広島国道事務所	広島県	竹原市	令和2年度	II	ひびわれ補修工 断面修復工 表面含浸工	●	○												●	○	断面修復工	平成27年度	III
27	高崎洞門(第2洞門)	カサキトウモン (ダイニトウモン)	国道185号	1977	30	8.1	広島国道事務所	広島県	竹原市	令和2年度	I	ひびわれ補修工 断面修復工 表面含浸工	●	○												○		-	平成27年度	III
28	高崎洞門(第3洞門)	カサキトウモン (ダイサントウモン)	国道185号	1977	123.5	8.1	広島国道事務所	広島県	竹原市	令和2年度	II	ひびわれ補修工 断面修復工 表面含浸工	●	○												●	○	断面修復工	平成27年度	III
29	奈古洞門	ナコトウモン	国道191号	1981	117.5	11.0	山口河川国道事務所	山口県	阿武町	令和2年度	I	断面修復工 剥落防止工 排水管補修工														○		-	平成27年度	II
30	木与洞門	キヨトウモン	国道191号	1999	100	11.0	山口河川国道事務所	山口県	阿武町	令和2年度	I	断面修復工 剥落防止工														○		-	平成27年度	II

中国地方整備局 大型カルバート点検計画・修繕計画(令和4年度)

※1 判定区分 I：健全、II：予防保全段階、III：早期措置段階、IV：緊急措置段階

※2 講ずる措置の内容は、主な工程を記載している。また、設計中の施設も含まれることから変更となることがあります。

Table with columns: No, 施設名 (施設名称, フラダナ), 路線名, 完成年次(西暦), 延長(m), 幅員(m), 管理事務所名, 都道府県名, 市区町村名, 最新の点検結果, R3年度までの実績, 点検計画(O)・修繕計画(●), R4年度以降の予定, 1項目点検 (点検結果, 点検年度, ※1大型カルバート橋の判定区分).



中国地方整備局 大型カルバート点検計画・修繕計画(令和4年度)

※1 判定区分 I：健全、II：予防保全段階、III：早期措置段階、IV：緊急措置段階
※2 講ずる措置の内容は、主な工程を記載している。また、設計中の施設も含まれることから変更となることがあります。

Table with columns: No, 施設名 (大型カルバート名称, フラダナ), 路線名, 完成年次(西暦), 延長(m), 幅員(m), 管理事務所名, 都道府県名, 市区町村名, 最新点検結果 (点検年度, ※1 判定区分), R3年度までの実績 (R1-R3), 点検計画(○)・修繕計画(●) (R4-R10), R4年度以降の予定 (※2 講ずる措置の内容), 1項目点検 (点検年度, ※1 判定区分).

中国地方整備局 大型カルバート点検計画・修繕計画(令和4年度)

※1 判定区分 I：健全、II：予防保全段階、III：早期措置段階、IV：緊急措置段階
※2 講ずる措置の内容は、主な工種を記載している。また、設計中の施設も含まれることから変更とすることがあります。

Table with columns: No, 施設名 (大型カルバート名称, フラット), 路線名, 完成年次(西暦), 延長(m), 幅員(m), 管理事務所名, 都道府県名, 市区町村名, 最新の点検結果 (点検年度, 判定区分), R3年度までの実績 (R1 2019, R2 2020, R3 2021), 点検計画(O)・修繕計画(●) (R4 2022, R5 2023, R6 2024, R7 2025, R8 2026, R9 2027, R10 2028), R4年度以降の予定 (※2 講ずる措置の内容), 1項目点検 (点検結果, 点検年度, 判定区分)



中国地方整備局 大型カルバート点検計画・修繕計画(令和4年度)

※1 判定区分 I：健全、II：予防保全段階、III：早期措置段階、IV：緊急措置段階

※2 講ずる措置の内容は、主な工程を記載している。また、設計中の施設も含まれることから変更となります。

Table with columns for No., 施設名 (大型カルバート名称, フタ型), 路線名, 完成年次(西暦), 延長(m), 幅員(m), 管理事務所名, 都道府県名, 市区町村名, 最新点検結果 (点検年度, 判定区分), R3年度までの実績, 点検計画(○)・修繕計画(●), R4年度以降の予定, and 1項目点検 (点検結果, 点検年度, 判定区分).



### 中国地方整備局 大型カルバート点検計画・修繕計画(令和4年度)

※1 判定区分 I：健全、II：予防保全段階、III：早期措置段階、IV：緊急措置段階

※2 講ずる措置の内容は、主な工程を記載している。また、設計中の施設も含まれることから変更となることがあります。

No	施設名		路線名	完成年次 (西暦)	延長 (m)	幅員 (m)	管理事務所名	都道府県名	市区町村名	最新の点検結果		R3年度までの実績 主な措置内容	点検計画【O】・修繕計画【●】										R4年度以降の予定 ※2 講ずる 措置の内容	1項目点検				
	大型カルバート名称	フリダナ								点検年度	※1 大型カルバートの 判定区分		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10		点検年度	※1 大型 カルバートの 判定区分			
													2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028						
259	一の宮住吉園渠 (503&881)	イチノミヤスミヨシカキ	国道2号	2008	45.1	6.5	山口河川国道事務所	山口県	下関市	令和2年度	I																平成27年度	I
260	武久川園渠	フキカガワカキ	国道191号	2013	13.7	8.9	山口河川国道事務所	山口県	下関市	令和2年度	I																平成28年度	I
261	武久町2連園渠(3&897)	フキカガワコロンカキ	国道191号	2013	43.0	17.0	山口河川国道事務所	山口県	下関市	令和2年度	I																平成28年度	I
262	武久町2号園渠(4&348)	フキカガワニコウカキ	国道191号	2007	24.3	5.7	山口河川国道事務所	山口県	下関市	令和2年度	I																平成28年度	I
263	武久町3号園渠(4&434)	フキカガワサンゴウカキ	国道191号	2007	29.6	12.1	山口河川国道事務所	山口県	下関市	令和2年度	I																平成28年度	I
264	坂田園渠(5&428)	サカダカキ	国道191号	2009	30.3	9.0	山口河川国道事務所	山口県	下関市	令和2年度	I																平成28年度	I
265	樺町その1園渠 (2&330BP)	クヌキマチソノイチカキ	国道188号 (岩国南バイパス)	不明	6.0	15.0	山口河川国道事務所	山口県	岩国市	平成29年度	I																平成29年度	I
266	樺町その4園渠 (2&810BP)	クヌキマチソノヨンカキ	国道188号 (岩国南バイパス)	不明	6.0	15.0	山口河川国道事務所	山口県	岩国市	平成29年度	I																平成29年度	I